

考古学研究会関西例会

第 246 回研究会のご案内

小企画 「速報! 郡遺跡・倍賀遺跡の調査成果とその意義」

茨木市に位置する郡遺跡・倍賀遺跡は、2016・2017年度の調査で弥生中期の方形周溝墓が160基検出された北摂屈指の拠点集落跡です。昨年度から今年度にかけて実施された隣接地の調査では、同時期の居住域の実態が明らかとなったほか、人骨や木棺が良好に遺存する木棺墓群も確認されました。

今回の例会では、最新の調査成果を速報するとともに、発表者と参加者を交えて調査成果にかんする意見交換をおこない、現在進めている報告書作成に活かしたいと思っております。

幅広いみなさまのご参加をお待ちしております。

日 時：2024年 11 月 23 日(土)13:30～17:00

会 場：生涯学習センターきらめき 会議室305

(茨木市畑田町1-43)

交 通：阪急茨木市駅・JR茨木駅から阪急バス茨木サニータウン行・追手門学院前行(82系統、83系統)に乗車し、「中央図書館前」バス停下車

資料代：会員300円、非会員500円

題目 「趣旨説明と周辺環境」

笹栗 拓(大阪府文化財センター)

「郡遺跡・倍賀遺跡の調査成果速報」

鹿野 塁(大阪府文化財センター)

「郡遺跡・倍賀遺跡の焼失住居について」

松岡寿々代(大阪大学大学院)

座談会「郡遺跡・倍賀遺跡の成果について考える」発表者と例会参加者



【連絡先】

考古学研究会関西例会・事務局

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科
考古学研究室

Email reikai.online@gmail.com